

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320251	X-21-B-2-320251						
授業科目	担当教員						
韓国語 4 aA(新カリ: 2 年次用)	櫻澤 亜伊	1	後期	【1・2 年次生】国際学部国際文化学科 【3 年次生以上】国際学部国際文化学科 【3 年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1~3 年次生】経営情報学部経営学科 【1~3 年次生】経営情報学部情報システム学科 【4 年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4 年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × × ×	2 年 3 年 3 年 × × × ×

#### 授業目的

日本社会においてアジアの言語を学ぶことは、異文化を理解し、多文化共生の理念を実現するための土台を作ることに繋がる。韓国は日本に最も新しい国である。言葉も日本語と似た構造なので、日本語話者には習得しやすい外国語であると言える。この授業では、中級程度の韓国語の知識を用いて、文章の読解と作文を行なう能力を身につける。

#### 各回の授業内容

第 1 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 6 課「情報」文法 21.-(으)ㄹ 25.-기 때문에 【前・後】 【復習: 2 時間】 授業で習った第 6 課の文法を復習する。	第 9 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 8 課「趣味活動」②동아리 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 8 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。
第 2 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 6 課「情報」□ 좋아하는 사람 【前・後】 【予習: 2 時間】 新出単語の意味を調べる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。	第 10 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 9 課「特別な日」文法 43. 반말 46.-(으)니까 【前・後】 【予習: 2 時間】 新出単語の意味を調べる。 【復習: 2 時間】 授業で習った第 9 課の文法を復習する。
第 3 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 6 課「情報」□ 문화 행사 정보 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 6 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。	第 11 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 9 課「特別な日」□ 명절 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 9 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。
第 4 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 7 課「旅行」文法 33.-(으)려고 38.-았/었으면 좋겠다 【前・後】 【予習: 2 時間】 新出単語の意味を調べる。 【復習: 2 時間】 授業で習った第 7 課の文法を復習する。	第 12 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 9 課「特別な日」□ 기억 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 9 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。
第 5 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 7 課「旅行」□ 여행 광고 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 7 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。	第 13 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 10 課「決心と計画」文法 45.-기로 하다 49.-(으)면서 50.-기 위해서 【前・後】 【予習: 2 時間】 新出単語の意味を調べる。 【復習: 2 時間】 授業で習った第 10 課の文法を復習する。
第 6 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 7 課「旅行」□ 여행 경험 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 7 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。	第 14 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 10 課「決心と計画」□ 결심 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 10 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。
第 7 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 8 課「趣味活動」文法 35.-(으)ㄴ / -(으)ㄹ 것 같다 37.-(으)ㄴ 적이 있다/없다 【前・後】 【予習: 2 時間】 新出単語の意味を調べる。 【復習: 2 時間】 授業で習った第 8 課の文法を復習する。	第 15 回	【授】 これまでの授業の総まとめ 【前・後】 予習と復習に 1 時間: これまでの授業内容を復習する
第 8 回	【授】 『경희 읽고 쓰기 2』 第 8 課「趣味活動」□ 취미 【前・後】 【予習: 2 時間】 第 8 課を読んでくる。 【復習: 2 時間】 授業の内容を復習する。	第 16 回	【授】 期末試験 【前・後】 試験準備

#### 成績評価方法

【成績評価】	期末試験の点数 50%、小テスト 20%、宿題 20%、授業参加状況 10%
【フィードバックの方法】	小テストや宿題はチェックして返却するので、復習に活用すること。
上記 15 回（試験を除く）の授業のうち、1 回を課題（レポート等）に代替する。詳細は授業中に指示する。	

#### 教科書・参考書

教材 : 「경희 한국어 초급 읽고쓰기 2」 경희대학교 국제교육원(2020)
参考教材 : 「경희 한국어 초급 문법 2」 경희대학교 국제교육원(2020)

#### 受講に当たっての留意事項

授業では、ペアワーク（グループワーク）でロールプレイなどを行うので積極的に参加すること。	
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性
○	通訳と翻訳の経験を有する教員が日本語と韓国語の共通点と差異を解説する。

#### 学習到達目標

中級程度の韓国語を用いたコミュニケーションができる。
JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320251	X-21-B-2-320251			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × ×	2年 3年 3年 × × ×
授業科目	担当教員						
韓国語 4 aA(旧カリ : 3年次用)	申 銀珠	1	前期				

#### 授業目的

派遣留学での学習内容を引き継ぎ、聞く・話すの力の養成を目指す。文法学習も随時取り入れる。

#### 各回の授業内容

第1回	【授】 ガイダンス / 第1과 일상생활 (1) 【前・後】 予習・復習各1時間	第9回	【授】 제3과 여가 생활 (3) 【前・後】 予習・復習各1시간
第2回	【授】 제1과 일상생활 (2) 【前・後】 予習・復習各1時間	第10回	【授】 제4과 대인 관계 (1) 【前・後】 予習・復習各1시간
第3回	【授】 제1과 일상생활 (3) 【前・後】 予習・復習各1時間	第11回	【授】 제4과 대인 관계 (2) 【前・後】 予習・復習各1시간
第4回	【授】 제2과 외모와 성격 (1) 【前・後】 予習・復習各1시간	第12回	【授】 제4과 대인 관계 (3) 【前・後】 予習・復習各1시간
第5回	【授】 제2과 외모와 성격 (2) 【前・後】 予習・復習各1시간	第13回	【授】 제5과 교통 수단 (1) 【前・後】 予習・復習各1시간
第6回	【授】 제2과 외모와 성격 (3) 【前・後】 予習・復習各1시간	第14回	【授】 제5과 교통 수단 (2) 【前・後】 予習・復習各1시간
第7回	【授】 제3과 여가 생활 (1) 【前・後】 予習・復習各1시간	第15回	【授】 제5과 교통 수단 (3) 【前・後】 予習・復習各1시간
第8回	【授】 제3과 여가 생활 (2) 【前・後】 予習・復習各1시간	第16回	【授】 予備日 【前・後】 (予習・復習各1時間)

#### 成績評価方法

授業外レポートおよび平素の学習（宿題40%、授業内レポート20%、成果発表40%など）で総合的に評価する。プレゼンテーション能力を重視する。

小テスト、課題は確認後に次回授業時に返却するので、復習に活用すること。

#### 教科書・参考書

김종섭 외 『경희 한국어 중급 1 읽고 쓰기』 하우출판 2020.

#### 受講に当たっての留意事項

毎回の課題が次の授業に生かされる。積極的に授業に参加すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
○	専門の通訳の経験をいかし、日本語・韓国語の表現の違いや特徴を的確に教えることができる	○
学習到達目標		
聞く・話すを中心に、中級レベル以上の韓国語運用能力を身につけることができる		

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320251	X-21-B-2-320251			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1～3年次生】経営情報学部経営学科 【1～3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × ×	2年 3年 3年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
韓国語 4 aB(旧カリ:3年次用)	櫻澤 亜伊						

#### 授業目的

日本社会においてアジアの言語を学ぶことは、異文化を理解し、多文化共生の理念を実現するための土台を作ることに繋がる。韓国は日本に最も近い国である。言葉も日本語と似た構造なので、日本語話者には習得しやすい外国語であると言える。この授業では、韓国で出版されたテキストを用いて実用的な表現や文法を習得し、韓国語をコミュニケーションツールとして活用できるようにする。

#### 各回の授業内容

第1回	【授】 授業の説明と、『美しい韓国語1～3』第1課から第4課までの復習。 【前・後】 【予習: 2時間】第4課まで見直しておくこと。 【復習: 2時間】よく覚えていた内容を復習すること。	第9回	【授】 『美しい韓国語1～3』第7課「곧 비가 오겠어요」-지요?, -겠- 【前・後】 【予習: 2時間】新出単語の意味を調べる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。
第2回	【授】 『美しい韓国語1～3』第5課「너무 바빠서 못 갔어요」 못, 그런데 【前・後】 【予習: 2時間】新出単語の意味を調べる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第10回	【授】 『美しい韓国語1～3』第7課「곧 비가 오겠어요」 【前・後】 【予習: 2時間】文法の例文と練習問題を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。
第3回	【授】 『美しい韓国語1～3』第5課「너무 바빠서 못 갔어요」 【前・後】 【予習: 2時間】文法の例文と練習問題を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第11回	【授】 『美しい韓国語1～3』第7課「곧 비가 오겠어요」 【前・後】 【予習: 2時間】本文を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。
第4回	【授】 『美しい韓国語1～3』第5課「너무 바빠서 못 갔어요」 【前・後】 【予習: 2時間】本文を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第12回	【授】 『美しい韓国語1～3』第8課「수영을 좋아하지만 잘하지 못해요」-지만, -지 【前・後】 【予習: 2時間】新出単語の意味を調べる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。
第5回	【授】 『美しい韓国語1～3』第6課「선생님 좀 바꿔 주세요」-(0)지요?, -인데요, -아/어 주다 【前・後】 【予習: 2時間】新出単語の意味を調べる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第13回	【授】 『美しい韓国語1～3』第8課「수영을 좋아하지만 잘하지 못해요」 【前・後】 【予習: 2時間】文法の例文と練習問題を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。
第6回	【授】 『美しい韓国語1～3』第6課「선생님 좀 바꿔 주세요」 【前・後】 【予習: 2時間】文法の例文と練習問題を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第14回	【授】 『美しい韓国語1～3』第8課「수영을 좋아하지만 잘하지 못해요」 【前・後】 【予習: 2時間】本文を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。
第7回	【授】 『美しい韓国語1～3』第6課「선생님 좀 바꿔 주세요」 【前・後】 【予習: 2時間】本文を読んでくる。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第15回	【授】 これまでの授業の総まとめ 【前・後】 予習と復習に1時間: これまでの授業内容を復習する
第8回	【授】 『美しい韓国語1～3』第5課、第6課の復習 【前・後】 【予習: 2時間】第5課、第6課を見直す。 【復習: 2時間】授業の内容を復習する。	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 期末試験の準備をする。

#### 成績評価方法

【成績評価】期末試験の点数 50%、小テスト 20%、宿題 20%、授業参加状況 10% 第15回の授業に代わる課題については授業時間内に説明する。

【フィードバックの方法】小テストや宿題はチェックして返却するので、復習に活用すること。

上記15回(試験を除く)の授業のうち、1回を課題(レポート等)に代替する。詳細は授業中に指示する。

#### 教科書・参考書

『美しい韓国語1～3』(韓国語教育開発研究院)

#### 受講に当たっての留意事項

授業では、ペアワーク(グループワーク)でロールプレイなどを行うので積極的に参加すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	通訳と翻訳の経験を有する教員が日本語と韓国語の共通点と差異を解説する。	○

#### 学習到達目標

中級程度の韓国語を用いたコミュニケーションができる。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習